

こんにちは 日本共産党 かし昭二 県議会議員

くらしの相談室 木太町5014-9 ☎865-9987



◆勝手な憲法解釈は許さない!

集団的自衛権行使とは、日本が攻撃されていなくてもアメリカと一緒に戦場に出て行くことです。知事が、集団的自衛権を「自衛」と言いかえ、日本防衛のためとごまかす答弁は絶対に認められません。議会終了後、党県議団と革新懇は、知事答弁に抗議するとともに撤回を強く求める申し入れを行いました。

6月議会はかし議員が一般質問に立ち、集団的自衛権行使容認について「日本を戦争する国にしているのか」と知事の政治姿勢をただしました。知事は「国会で議論されるもの」と答えました。かし議員は再質問に立ち、「国お任せではなく、県民の立場に立ち、きっぱり反対を貫

くべきだ」と知事にせまりました。これに対し知事は、「自衛権につきましては…自衛のための法整備が必要」と、集団的自衛権の問題を「自衛権」とすりかえ、まったくかみ合わない答弁をしました。

知事答弁に抗議・撤回を求め申し入れ

集団的自衛権行使容認 浜田知事「自衛権」とすりかえ

若者を戦場に 憲法を守り、送るな!
喜らしに生かす県政へ



原発再稼働許すなど県に申し入れ



かし議員は、再質問に立ち「国民世論の立場に立ち、原発反対を貫いてもらいたい」とただしました。知事は答弁なし。浜田知事は、国や四国電力の意向ばかり気にして県民の安全など全く考えていないことが明らかにになりました。

原発ゼロを求める世論は、国民の8割を超えています。関電・大飯原発の再稼働差し止めを命じた福井地裁判決は、原発の「安全神話」を断罪した画期的なものです。かし議員は、知事に対し「この福井地裁判決をどう思うか。伊方原発の再稼働に反対すべき」と質しましたが、知事は、国いいなり、四電いいなりの答弁で、福井地裁判決は「一つの司法判断」にすぎないと答弁したのです。

再稼働を許すな! 伊方原発

太陽光発電など、今こそ再生可能エネルギー普及の抜本策を...

県内で今年3月までに稼働した太陽光発電設備の出力は、14万9千kwに上り、固定価格買取制度開始前の33倍となっています。しかし、この発電量は、年間電力使用量の2%程度にすぎず、住宅用太陽光発電システムだけみると、県が目標としている2万件の設置件数を達成しても、その発電量はたったの1%程度でしかありません。



太陽光発電システム 知事の自己満足に過ぎない、設置件数の「行政評価A」

かし議員は再質問に立ち「27年度までに2万件の目標を達成しても、たったの1%では抜本的導入促進にはならない。積極的な施策を打ち出すべき」とただしましたが、知事は「メガソーラーも推進している」と県民の願いとかけ離れた答弁しかしませんでした。

◆高松市防災を考えるシンポジウムを開催



政務活動費など 議会改革を申し入れ



香川県議会では、ようやく政務活動費の領収書の添付・公開がはじまりましたが、これだけでは何に使ったのか詳細はわかりません。「詳細な報告書」の提出など含め使途を全て県民の前に明らかにすることや、海外視察・応招旅費の廃止などを求めて、議長・副議長に申し入れを行いました。

手話言語 条例の制定を!

2006年に国連総会において採択された「障がい者の権利に関する条約」や2011年に改正された障がい者基本法において、手話は言語として位置づけられました。

かし議員は、「県として手話言語条例を制定すべきではないか。また国に対し手話言語法の制定を強く要望すべき」と質しました。

自治体の限られた課題ではなく、国において法整備すべきと認識しており、国への要望を検討すること答えました。最終日には全会派一致で国への意見書も可決されました。

かし昭二 お気軽にご相談下さい。
くらしの相談室 森元農機 北千一
木太町5014-9 ☎865-9987 ココアす 八坂神社